



竹の子

校長室だより

(児童数配付)

令和5年4月11日



ご入学おめでとうございます。

お子様たちは、将来に向けて新たなスタートをいたしました。これからの6年間のお子様の成長が楽しみでなりません。お子様の成長を育むうえで、家庭と学校がお互いに尊重し合うことは、とても大切なことです。今後ともご協力よろしくお願ひいたします。

さて、本校では、「校長だより」としてこの「竹の子」を不定期とはなりますが、発行しております。学校での出来事やわたくしの思いを保護者の方に伝えていければと思っております。

以下は、4月7日に2年生から6年生に向けて配布した「竹の子 第一号」の内容です。

始業式で6年生の新山小学校への思いについて話をしました。6年生の思い、「団結力があり、けじめのある学校」そして「日本一 あいさつができる学校」を目標に一年間取り組んでいきたいと思っています。

そして、「日本一のあいさつ」について、私なりの考えです。

あいさつは、ただ大きな声で言うだけが日本一ではないような気がします。相手に伝わるよう、心を込めることが大切ではないでしょうか。

「おはようございます」・・・今日も一日一緒に頑張りましょう

「さようなら」・・・今日一日ありがとう、明日もよろしく。

こんな気持ちを込めることもできるのではないのでしょうか。

その他にも

「ありがとう」「ごめんなさい」なども心を込めていなければ、あまり意味がないような気がします。自分の思いを相手に伝えることはとても難しいことだと思いますが、相手のことを考えて、明るく元気にあいさつするだけで、日本一のあいさつに近づけるような気がします。

入学式でもあいさつについてのお話をしましたが、相手に気持ちを伝える明るく、元気な挨拶をご家庭でも心掛けてみてはいかがでしょうか。

☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡



「校長室だより」のタイトルを【竹の子】について。

本校の校章は、新と絵文字から作られており、絵文字は、すくすくとまっすぐに伸びる「竹の葉」を子どもの成長にたとえ「山」を形作っています。そして、3枚の葉は、「知・徳・体」を表しています。

子供たちは、これから大きく成長します。竹のようにまっすぐに大きく成長してほしいそんな願ひを込めて決定いたしました。